

JAPAN ICOMOS / INFORMATION

INTERNATIONAL COUNCIL ON MONUMENTS AND SITES JAPANESE NATIONAL COMMITTEE 日本イコモス国内委員会

目次◆CONTENTS

- はじめに 西村幸夫 01
From the President Yukio NISHIMURA
- 英語サマリー 内藤秋枝ユミイザベル 02
Contents of this Volume in Brief (English only) Yumi Isabelle NAITO-AKIEDA
- 伊藤延男先生のご逝去を偲んで 渡邊保弘 03
In Memory of Dr. Nobuo ITO Yasuhiro WATABABE
伊藤延男先生の思い出 藤井恵介 04
In Memory of Dr. Nobuo ITO Keisuke FUJII
- 2015年次第4回拡大理事会報告(12/12) 山田幸正 05
The Executive Board Meeting, 12th December 2015 Yukimasa YAMADA
- 日本イコモス国内委員会2015年次総会記録(12/12) 山田幸正 11
2015 General Assembly of Japan ICOMOS NC, 12th December 2015 Yukimasa YAMADA
- 2016年次臨時理事会報告(1/30) 山田幸正 29
The Special Executive Board Meeting, 30th January 2016 Yukimasa YAMADA
- 日本イコモス賞・日本イコモス奨励賞2015
Japan ICOMOS Awards and Japan ICOMOS Encouragement Awards, 2015
日本イコモス賞・日本イコモス奨励賞2015の報告 小野 昭 32
Report on the Awards 2015 Akira ONO
受賞者の言葉 Comments from the Award Laureates
山出 保 Tamotsu YAMADE 32
豊川 斎 斎 Saikaku TOYOKAWA 34
鳥海 基樹 Motoki TORIUMI 34
- 日本イコモス国内委員会研究会報告
Report on the Japan ICOMOS Seminar (12/12)
文化的景観保護制度の概要 市原富士夫 35
Outline of the Legislation for Cultural Landscapes/Fujio ICHIHARA
川原園井堰の「場」を継承する 西村祐人 36
Passing down a "place/occasion" over the generations: Kawaharazono-izeki weir/Yuto NISHIMURA
- イコモスShared Built Heritage国際学術委員会視察ツアー報告/マルティネス アレハンドロ 37
ISC Shared Built Heritage: Report of the Series of Site Visits in Japan/Alejandro MARTINEZ
- 文化遺産防災国際シンポジウム報告 栗原祐司 38
Report of the International Symposium on Disaster Mitigation for Cultural Heritage Yuji KURIHARA
- シンポジウム報告「紛争と文化遺産—紛争下・紛争後の文化遺産保護と復興—」 山内和也 39
Symposium Report: "Conflict and Cultural Heritage - Protection and Recovery of Cultural Heritage during and after Conflicts -" Kazuya YAMAUCHI
- 文化審議会世界文化遺産特別委員会報告「富士山・紀伊山地・沖ノ島、そして長崎の教会群」 西村幸夫 40
Report of on the Meeting of ACA's Special Committee for World Heritage "Mount Fuji, the Kii Mountain Range, Okinoshima, and the Churches of Nagasaki" Yukio NISHIMURA
- 「柄の浦世界遺産訴訟」終了し新課題への挑戦が始まる 益田兼房 41
After the lawsuit, Tomo-no-ura is Facing New Challenges Kanefusa MASUDA
- 第10小委員会活動報告:歴史的建造物における塗装修理の手法に関する研究 窪寺 茂 42
Report of the 10th Subcommittee: Research on Restoration Techniques for Painted Surfaces of Historic Buildings Shigeru KUBODERA
- イコモスアカデミー「モンゴルの文化遺産」 内藤秋枝ユミイザベル 43
ICOMOS Academy "The Cultural Heritage of Mongolia" Yumi Isabelle NAITO-AKIEDA
- インタビュー:ICOMOS国際専門家往来13.アルファ・ディオップ氏 内藤秋枝ユミイザベル 45
Interview 13: Mr. Alpha DIOP Yumi Isabelle NAITO-AKIEDA
- 事務局日誌 Diary 46

10期—1号



2016.3.15



前野まさる 画

はじめに
西村幸夫

本年2月9日に「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」の世界遺産推薦を取り下げることが閣議で了解され、大きなニュースになりました。これは今年から始まったイコモスの世界遺産パネルと推薦各国との事前対話と中間報告の送付という新しい仕組みがもたらしたものです。これまでのやり方ですと、推薦書を出した当事国は世界遺産委員会の開催6週間前に初めてイコモスの評価案を知ることができ、そのニュースに一喜一憂するというようになっていました。

世界遺産に値するか否かの価値付けは専門家であるイコモスが独占的に行うというこれまでの仕組みを変更し、各国との対話の中でよりよい推薦書づくりを協働で行うという姿勢へとイコモス本部の姿勢は大きく変わったのです。これはまた、イコモスに対する世界遺産委員会からの要請でもありました。

こうした手続きが今年初めて適用され、それが日本の対応に大きな決断を迫ることとなったのでした。ここで落胆するのではなく、これを新しい価値付けの創造的なプロセスのひとつととらえ、是非前向きに議論を進めていただきたいと思います。各推薦国とイコモスとのよりクリエイティブな協働の成果を期待したいと思います。日本イコモスとしてもそのための協力を惜しまない所存です。

事務局日誌

(2015年11月13日～2016年2月12日)



- 11/17 イコモスアカデミーを開催。「初期清朝 ヌルハチの都」をテーマに、三宅理一氏にご講演いただく。
- 11/20 独立行政法人 国立文化財機構より高橋暁 (2010) 『世界遺産を平和の誓いに一武力紛争から文化を守るハーグ条約一』(すずさわ書店)を受領。
- 11/25 臨時理事会を開催し、第10期役員案について協議した。
定例会議を開催し、第4回拡大理事会・年次総会・日本イコモス賞授賞式・研究報告会の内容について協議した。
契約サーバーシステム移行によるサーバー切り替えを行った。
- 11/30 会員片方信也氏、会員中島晃氏より下鴨神社マンション問題についての「要望書」を受領。
- 12/4 杉尾伸太郎監査に会計報告の確認を受ける。
- 12/9 日本ユネスコ協会連盟より、『世界遺産年報2016 (No.21)』を受領。
- 12/10 インフォメーション誌9期12号発行。
- 12/12 第4回拡大理事会・年次総会・日本イコモス賞授賞式・研究報告会を開催した。
田畑貞壽氏より『玉川上水・分水網を世界遺産・未来遺産へ 第1回シンポジウムの記録』を受領。
- 12/14 独立行政法人国立文化財機構 東京文化財研究所 文化遺産国際協力センターより2016年カレンダーを受領。
- 12/15 独立行政法人国立文化財機構 東京文化財研究所より『TOBUNKEN NEWS No.58 2015』を受領。
- 12/16 広島県知事宛てに「鞆地区における『町中交通処理』『防災対策』等の具体的対策内容について」(平成27年8月 広島県)に関する声明を送付。
ICOMOS Austriaより“European Architectural Heritage Year 1975/2005”を受領。
- 12/17 イコモスアカデミーを開催。「モンゴルの文化遺産」をテーマに、内藤秋枝ユミイザベル氏にご講演いただく。
- 1/7 広報会議を開催し、インフォメーション誌10期1号の掲載内容について協議した。
- 1/12 イコモスアカデミーを開催。「ブータンの文化遺産」をテーマに、益田兼房氏にご講演いただく。
- 1/30 第10期役員による臨時理事会を開催した。原爆ドーム前牡蠣船問題について「かき船問題を考える会」より意見聴取を行った。
- 1/31 第6小委員会の鞆港現地視察に同行した。
- 2/5 UNESCO アジア太平洋地域教育局(バンコクオフィス)より、“UNESCO Asia-Pacific Awards for Cultural Heritage Conservation 2016”を受領。
- 2/9 「諸戸徳成邸」(三重県桑名市)保存問題を受け矢野事務局長が現地調査を行った。

日本イコモス国内委員会 団体会員 (代表者)

佐渡市 (甲斐元也)

縄文遺跡群世界遺産登録推進本部 (三村申吾)

百舌鳥・古市古墳群世界文化遺産登録推進本部会議 (松井一郎)

日本イコモス国内委員会 維持会員 (代表者)

株式会社 尾田組 (尾田芳信)

株式会社 鴻池組 (蔦田守弘)

株式会社 ブラック研究所 (杉尾伸太郎)

株式会社 文化財保存計画協会 (矢野和之)

株式会社 トリアド工房 (伊藤民郎)

「国宝松本城を世界遺産に」推進委員会 (菅谷 昭)

西武建設株式会社 (宮本文夫)

株式会社 小林石材工業 (小林美和)

「善光寺の世界遺産登録をすすめる会」(加藤久雄)

株式会社 丹青社 (青田嘉光)

株式会社 ゴールデン佐渡 (宮原一徳)

ANA セールス株式会社 (白水政治)

國富株式会社 (國富將嗣)

富士急行株式会社 (堀内光一郎)

公益財団法人 立山カルデラ砂防博物館 (荒木勝)

一般財団法人 砂防・地すべり技術センター (近藤浩一)

(敬称略・順不同)